

# 第6次(R4～R7) 香取地域農林業振興方針の概要

～次世代へ向けて力強くはばたく香取農林業～

## 【現状】

- ・水稲、いも類、畜産は県内有数の面積、産出額
- ・担い手への農地の集積は進むが、担い手は減少傾向
- ・スマート農業技術等、新たな取組が進行中
- ・近年は自然災害等の影響を大きく受けている(情勢)
- ・環境負荷軽減(SDGs)への取組

## 【課題】

- ・新たな担い手の確保・育成
- ・経営能力向上と高収益農業の実現
- ・産地(水稲、園芸、畜産)の維持・発展
- ・生産基盤施設の維持・強化
- ・需要のある品目への転換
- ・計画的な周年出荷産地の構築
- ・災害等に対するリスク管理体制の整備

## 【目指す姿】

- ・後継者や新規参入者、雇用就農者等の多様な担い手による農業の展開
- ・収益力の高い農業経営の実践
- ・野菜などの生産力の維持
- ・将来にわたって農業生産が確保される生産基盤の整備
- ・災害等の備えと危機管理体制の強化

## 【施策の推進方針】

### 農林水産業の成長力の強化

- ・スマート農業の加速化、生産基盤の強化・充実
- ・人・農地プランに基づく農地利用の最適化
- ・食の安全確保と消費者の信頼確保
- ・環境に配慮した農林業の推進

### 部門別対策

- ・力強い水田農業の確立
- ・地域の特性を活かした個性豊かな産地づくり
- ・畜産経営基盤の強化による経営安定
- ・災害に強い森林づくりと森林資源の循環利用の促進

### 次代を担う担い手の育成・確保

- ◆担い手の農業経営力の向上
- ◆地域農業を支える経営体の育成
- ◆多様な労働力の確保
- ◆農業を支える新たな人材の確保
- ◆計画的な森林整備と人材育成

### 市場動向を捉えた販売力の強化

- ・需要を捉えた販売の促進
- ・地域資源を活用した需要の創出・拡大
- ・新たな販路開拓に向けた輸出促進

### 地域の特色を生かした農村の活性化

- ・農村における交流人口の拡大
- ・農村の多面的機能の維持
- ・有害鳥獣対策

### 災害等への危機管理の強化

- ・災害等の備えと復旧への支援
- ・危機管理体制の強化

## 【重点施策】

露地野菜産地の維持・強化のための大規模経営体の育成	<b>【目指す姿】</b> ・生産量や品質が維持され、安定して選ばれる産地 <b>【目標】</b> ・さつまいもの作付け面積(J A かつり+法人経営体等) 599ha⇒710ha	県内一の水田農業を担う大規模経営体の育成	<b>【目指す姿】</b> ・大規模経営体等による優良な水田の維持 ・農地の集約化及びスマート農業の推進 <b>【目標】</b> ・30ha以上の経営体数 25戸⇒35戸 ・農地中間管理事業を活用した集積面積1,400ha⇒2,000ha	水田基盤整備と新たな担い手の育成	<b>【目指す姿】</b> ・効率的な営農が可能な優良な水田の整備 ・需要に応じた米生産や高収益作物による安定した経営 <b>【目標】</b> ・集落営農組織の設立件数 187件⇒190件 ・新規基盤整備事業面積 36.6ha⇒200ha	自給飼料の安定生産と収益力の高い畜産経営体の育成	<b>【目指す姿】</b> ・飼料作物の生産や利用を拡大 ・規模拡大と省力化を実現した経営を実施 <b>【目標】</b> ・自給飼料の栽培面積 485ha⇒580ha ・管内飼養頭数(乳牛) 5,600頭⇒5,650頭	災害に強い森林づくり	<b>【目指す姿】</b> ・森林整備の推進による、災害に強い森林づくりの進展 <b>【目標】</b> ・災害に強い森林づくり推進面積(累計) 0.7 ha⇒6.5ha
---------------------------	---	----------------------	--	------------------	--	--------------------------	--	------------	---